

## 第112回(2022年7月度) 監査技術ゼミ 結果報告

運営委員長 菊谷 純  
(文責: 松下 洋二)

1. 開催日時 2022年7月15日(金) 午後2時00分～午後5時00分
2. 開催方法・場所 会場(文京シビックセンター5階区民会議室A)とオンライン(ZOOM)の併用  
講師は会場より解説  
司会(委員長)は会場より進行  
委員は会場またはオンライン参加で会議のサポート
3. テーマ 人事・労務管理を取り巻く最近の法改正と動向について
4. 講師 パリテ社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 佐藤 道子氏
5. 出席者 48名(会場6名、オンライン42名)
6. 配布資料 (事前に参加予定者へ懇話会ホームページからのダウンロードを依頼)  
「第112回監査懇話会監査技術ゼミ 人事・労務管理を取り巻く最近の法改正と動向について」2022年7月15日 特定社会保険労務士 佐藤道子

### 7. 議事次第

#### 1) 運営委員長より開会の挨拶

菊谷運営委員長よりオンライン参加者のZOOM接続状況を確認したのち、開会挨拶と本日のテーマ紹介を行い、講師の佐藤道子氏を紹介された。

なお出席者の内、旧独立委員会セミナーも含めて当ゼミへの初参加者は以下の通り。

菱電商事(株) 常勤監査役 平井出浩志氏

ケアパートナー(株) 監査役 岡 威夫氏

また、ZOOMは、懇話会所有PCを文京WiFiに接続して、豊島委員持参のJBL製マイク・スピーカーで音声を拾う方式で始めたところ、冒頭から不安定となったため、森川委員持参のホームルーター(WiMAX、au回線)および個人PCに接続を切り替えて運用した。

#### 2) 講義

午後2時8分より、講師が自己紹介を行った後、資料に従い講義が行われた。途中3時13分から12分間の休憩時間を挟み、3時25分から再び資料に沿って講義が行われ、4時6分に講義が終了した。

#### 3) 質疑応答および意見交換等

講義を終了したのち、6分間をチャット記入時間にあて、4時12分から出席会員会友と質疑応答ならびに意見交換が活発に行われた。

質疑応答および意見交換の要旨は以下の通り。

- ・ 育児休職のしわ寄せが他の従業員へ及ぶことになり、組織全体でのカバーが課題
- ・ 会社が育児休職取得後のロールモデルを示すことが必要。取得後の処遇やロールモデルを示すべき。
- ・ 育児の大変さを夫婦だけでなく、企業や社会が共有しなければならない。
- ・ 育児や家事の代行業活用を促進すべきではないか。海外では育児代行の活用が盛んな国もある。
- ・ 育児政策は企業に委ねるのではなく、国や自治体が自らの責任で取り組むべき

4) 委員長より閉会の挨拶

質疑応答の後、菊谷運営委員長が講師に感謝の意を表されるとともに、参加者に対しアンケートへの協力要請（後日メールで発信）を行うとともに、次回の監査技術ゼミは9月6日(火)に開催予定の旨案内した後、午後4時55分に閉会となった。

以上